

多田雅史

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.1 7 4】
添付ファイル: 睡眠薬で便秘、胃薬でうつ悪化… 注意すべき薬の副作用 | NEWSポストセブン.pdf; 医者から処方される睡眠薬 依存性はヘロインより高いことも | NEWSポストセブン.pdf; アルコール依存症飲酒量低減薬ナルメフェンの薬理学的特徴と臨床試験成績.pdf

各位（本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約400カ所へ送信しています）

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA) の多田雅史です。
本メールはベンゾジアゼピン (BZD) 関連情報をお送りしています。

- (1) 新規の情報提供希望者が身近におられた場合、BYA-HPの「お問合せ」をご紹介ください。
<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/>
- (2) 有用な情報をお持ちの方は本メールに返送してお知らせください。皆さんに情報提供します。
- (3) 情報の中で「拡散すべき情報」があれば、皆さんの判断で自由に「転送・SNS拡散」してください。

【目次】

1. お知らせ
2. 「ベンゾジアゼピンの減薬方法」のページを掲載しました。
- 3-1. 医者から処方される睡眠薬 依存性はヘロインより高いことも (添付)
- 3-2. 睡眠薬で便秘、胃薬でうつ悪化… 注意すべき薬の副作用 (添付)
4. アルコール依存症飲酒量低減薬ナルメフェンの薬理学的特徴と臨床試験成績 (添付)

【記事】

1. お知らせ
本情報提供メールについて、不要の方はお知らせください。直ちに、メーリングリストから削除し、個人情報の利用を停止します。
また、本情報提供メールが「Address not found」となり、送信できなくなった方も、同様に、メーリングリストから削除し、個人情報の利用を停止します。

2. 「ベンゾジアゼピンの減薬方法」のページを掲載しました。
「ベンゾジアゼピンの減薬方法」のページを以下に掲載しました。

<https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%E3%83%99%E3%83%B3%E3%82%BE%E3%82%B8%E3%82%A2%E3%82%BC%E3%83%94%E3%83%B3%E3%81%AE%E6%B8%9B%E8%96%AC%E6%96%B9%E6%B3%95/>

- 3-1. 医者から処方される睡眠薬 依存性はヘロインより高いことも (添付)
https://www.news-postseven.com/archives/20200303_1545046.html

以下引用

『ベンゾジアゼピン系睡眠薬の依存性は、ヘロインより高いといわれる。そのため、長期間使用することは避け、比較的マイルドな効き目のオレキシン拮抗薬「ベルソムラ」や、体内時計を整えるメラトニン受容体作動薬の「ロゼレム」を使う医師も多い。**「睡眠薬は半年以上のみ続けると依存性が高まる傾向がある」**と坪田さんは言う。減薬のために本人の意志が重要なのは言うまでもない。』

- 3-2. 睡眠薬で便秘、胃薬でうつ悪化… 注意すべき薬の副作用 (添付)

以下引用

『一例を挙げるならば睡眠薬では便秘の副作用があるものが少なくありません。もし睡眠薬で便秘の副作用が出たら、睡眠薬が本当に必要なのか否か、服用量は適切なのかの再検討が必要です。ところが睡眠薬に詳しくない医師は、睡眠薬の副作用で便秘が出ても、体調変化が原因と判断してしまい、単純に便秘薬や整腸薬が追加され、多剤併用の泥沼に陥ってしまいます』

4. アルコール依存症飲酒量低減薬ナルメフェンの薬理学的特徴と臨床試験成績（添付）

https://www.jstage.jst.go.jp/article/fpj/155/2/155_19136/pdf

ベンゾジアゼピンではないが、同じ依存性物質のアルコールに関する研究。ナルメフェンは、アルコール依存症治療に新しい選択肢として「減酒」を提供する。



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史